



オオキチくん通信

2021年1&2月号

発行：NPO法人森からつづく道

URL:<http://morimichi.org/>

★上記HPからダウンロードできます

独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作成しています。



協力：風早活性化協議会

こんにちは！オオキチくんつうしんは3年目にとつにゆうです！今回はため池にすむトンボをしょうかいするね。ため池はトンボにとって大切なすみかなんだ！

オオキトンボがいるため池で見られるほかのトンボたち

オオキトンボを調べているT池では、約25種のトンボが見られます。そのうちよく見られる8種を紹介します♪

※長さは全長、月は成虫がため池で見られる時期



【アオモンイトトンボ】
3.5cmほど 4～11月



【ギンヤンマ】
7cmほど 4～10月



【台湾ウチヤンマ】
7.5cmほど 6～10月



【オオヤマトンボ】
9cmほど 5～10月



【コフキトンボ】
4.5cmほど 5～10月



【ショウジョウトンボ】
5cmほど 4～11月



【タイリクアカネ】
4.5cmほど 9～12月



【チョウトンボ】
4cmほど 5～10月 (武智礼央)

海ごみのおはなし②



ビーチクリーンで、いろんなごみが見つかったよ！

海岸で見かけるごみ、どこから来るのかな？



(1)海からやって来る

直径1.5cmくらいのパイプが見つかることがあります。カキの養殖(ようしょく)に使われるもので、対岸(たいがん)の広島県などから流されてきます。そのほかにも海流にのって来るごみが少なくないようです。

(2)海岸で遊んだときに放置(ほうち)される

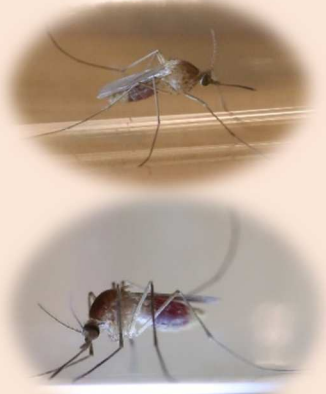
特に夏は、花火をしたり、おべんとうを食べたり、バーベキューをしたり、海岸で楽しくすごすことがありますね。その時にごみをちゃんと持って帰らないと、海ごみになってしまうので気を付けよう。

(3)川からやって来る

家の外に置いていたものや農業用の資材(しざい)などが、強い風に飛ばされて川に落ち、海まで流されることがあります。家の外にものをおかないようにしたり、飛ばされないように保管(ほかん)することが大事です。

あのムシは今?!【アカイエカの仲間】

2019年9月号のオオキチくん通信で蚊(か)を特集しましたが、実はアカイエカの仲間(アカイエカ、チカイエカ、コガタアカイエカ)は、成虫のまま越冬(えっとう)するんです。あたたかい家の中で(イエカなので)じっとしているから気づかないかもしれませんが、ひよっとしたらさされてしまうかもしれませんよ。(若山勇太)



まつぼっくり? コレクション*スギ*




スギは家をたてる木材(もくざい)によく使われる木です。春先に花粉症(かふんしょう)の原因(げんいん)になる花粉をまきちらすことでも有名(ゆうめい)ですが、実はあまり知られていないかも。10～11月にじゅくしてタネを飛ばします。高縄山(たかなづみ)には、干手杉(せんじゅすぎ)など、大きなスギがあります。

今が旬！生きもの情報

風早の冬鳥(2) カラス VS タカ - モビング行動 -

ハシボソガラス VS オオタカ

ハシボソガラス VS チョウゲンボウ



まずい！
はさまれた

はさみうち
だぜ！！

わたって
きたの
に、どう
していじ
めるの？

オラオラ
待たんかい

モビング(mobbing)とは
天敵(てんてき)に対し、仲
間が集団(しゅうだん)になっ
てこうげきをしかけて追いは
らう行動。カラスはオオタカ
などの猛禽類(もうきんる
い)に対して行います。



助かったあ
やっとのがれた...

ちょっと
待たんかい

見なれない
ヤツやな

....

しつこい
カラスや
なあ..

冬鳥として渡ってきたオオタカや
チョウゲンボウは、ときどきカ
ラスたちに追われることがあり
ます。この時のカラスの行動が
「モビング」。カラスとタカの空
中戦(くうちゅうせん)を見たら、
ラッキーです。どんな勝負(しょう
ぶ)になるかじっくり観察しよう。



風早の山

八竹山90m(はったけやま) 正岡小学校の南東にあります。池ぼした辻池(つじいけ)からのながめです。登山口は反対のゴルフ場手前の亀谷池横からで、歩いて15分で山頂です。東は高縄山をバックにほこらがあり、西は海にうかぶ鹿島(かしま)が望(のぞ)めます。春には卒業生(そつぎょうせい)が植えたサクラが満開(まんかい)です。



今日の植物
★ シロバナタンポポ

愛媛県(えひめけん)ではめずらしくありませんが、花の白いタンポポは、西日本の一部にしかないの、初めて見る人は感激(かんげき)するみたい。ネットでタネが売られたりしています。



ちょっと
いっぶく

焼杉板
(やきすぎいた)

杉板(すぎいた)の表面を焼いた外壁(がいへき)です。焼かれてできた炭(すみ)が、くさったり虫に食べられたりすることをふせぎ、長持ちします。北条ではよく見かけますが、世界的にもめずらしい方法で、特に瀬戸内海(せとないかい)沿岸(えんがん)に多いそうです。

そうやったんかい！ 外来生物 ㉑



オオイヌノフグリ

ハート形
の実

明治時代の初めに西アジアからやってきた外来種。早春から空き地や道ばたでふつうに咲いています。コバルト色の小さな花もハート形の実もとてもかわいい。